テーマ　愛妻の日～食卓を囲んで～

主な花材

ラナンキュラス　（長野県産）

名前の由来は、ラテン語で「rana」（カエル）を意味し、葉の形がカエルの足に似ていることからといわれています。

花言葉：光輝を放つ、とても魅力的、晴れやかな魅力

ミニバラ　（愛知県産）

名前の由来は、トゲのある低木の総称である「イバラ」からとられたといわれています。また、愛と美の女神ヴィーナスの涙から生まれたともいわれています。

花言葉：愛、上品、しとやか、気品、尊敬

ストック　（山形県産）

名前の由来は、しっかりした茎がまっすぐに伸びていることから、英語で茎・幹という意味のSTOCK(ストック)が付けられました。

花言葉：豊かな愛

トリフォニウム（ツインキャンドル）　（福岡県産）

トリフォリウムという名前は小葉が3枚あることに由来します。クローバーの仲間です。

花言葉：素朴なかわいらしさ

ユーカリ　（大阪府産）

名前の由来は、乾燥地でもよく育ち緑でおおうことから、ギリシア語の「eu（良く）」と「calyptos（おおう）」が語源といわれています。

花言葉：新生、再生、思い出